

合同新年会で地域住民との友好を深める *Strengthen the friendships with local communities*

February 4, 2019

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 1月26日、横田基地で行われた合同新年会で、友好クラブの参加者一同に新年の挨拶を述べる第374空輸航空団司令官オーティス・C・ジョーンズ大佐。

ジョーンズ大佐は挨拶の結びに、地域の人々の支援がなければチーム横田の任務は成功しえないと感謝の意を述べた。



(写真2) 7つの友好クラブの会長たちと共に鏡開きをする第374空輸航空団司令官オーティス・C・ジョーンズ大佐(中央)。

鏡開きとは、酒樽の蓋を木槌でたたき割り、樽の酒を皆に振舞うものである。それには運を開くという意味がある。



(写真3) 青梅・横田交流クラブのメンバーと一緒に写真に写る、第374空輸航空団司令官オーティス・C・ジョーンズ大佐の妻ナターキ・ジョーンズ夫人(中央)。

この合同新年会は、第374空輸航空団と福生市、あきる野市、瑞穂町、羽村市、武蔵村山市、青梅市、昭島市の7つの友好クラブの主催により、横田基地とそれぞれの地域の住民との友好関係を深める目的で開催された。

